



2022年10月4日

各 位

会社名 株式会社メドレックス
代表者名 代表取締役社長 松村 米浩
(コード番号：4586 東証グロース)
問合せ先 取締役 藤岡 健
経営管理部長
(TEL. 03-3664-9665)

「第三者割当による行使価額修正条項付第20回及び第21回新株予約権」の 支出予定時期変更に関するお知らせ

当社は、2022年8月10日に「『第三者割当による新株式及び行使価額修正条項付第17回新株予約権（行使指定条項付）』及び『第三者割当による行使価額修正条項付き第20回及び第21回新株予約権』の支出予定時期変更に関するお知らせ」において開示しました、「第三者割当による行使価額修正条項付き第20回及び第21回新株予約権」の支出予定時期について、下記のとおり変更しましたのでお知らせいたします。

記

第20回及び第21回新株予約権の発行で調達した資金の支出予定時期の変更

1. 変更の理由、経緯

2022年8月10日に開示しました「『第三者割当による新株式及び行使価額修正条項付第17回新株予約権（行使指定条項付）』及び『第三者割当による行使価額修正条項付き第20回及び第21回新株予約権』の支出予定時期変更に関するお知らせ」でお知らせしているとおり、第20回及び第21回新株予約権の発行で調達した資金は、①感染症に対するワクチン等のMN製剤の実現可能性を検討する動物試験に285百万円、②MRX-6LDT：慢性疼痛治療薬（ジクロフェナック・リドカインテープ剤）の初期開発に7百万円、③CPN-101（MRX-4TZT）：痙性麻痺治療薬（チザニジンテープ剤）の臨床第2相試験を実施するための準備費用に87百万円、④MRX-5LBT“Lydolyte”：帯状疱疹後神経疼痛治療貼付剤の追加試験・再申請に要する費用に158百万円、⑤運転資金に256百万円を充当する予定に変更ありません。

④に関して、承認取得のために必要な追加試験の内容詳細について米国規制当局であるアメリカ食品医薬品局（FDA：Food and Drug Administration）と合意したことに伴い、追加試験と再申請のスケジュールおよび支出予定時期を見直しました。

2. 変更の内容

支出予定時期の変更は以下の通りです。なお、変更箇所は下線で表示し、変更後の表において充当済金額を（）で内記しています。

(変更前)

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 感染症に対するワクチン等のMN製剤の実現可能性を検討する動物試験	285	2021年6月～2023年5月
② MRX-6LDT：慢性疼痛治療薬（ジクロフェナック・リドカインテープ剤）の初期開発	7	2021年6月～2021年12月
③ CPN-101(MRX-4TZT)：痙性麻痺治療薬（チザニジンテープ剤）の臨床第2相試験準備費用	87	2021年9月～2022年4月
④ MRX-5LBT“Lydolyte”：帯状疱疹後神経疼痛治療貼付剤の追加試験・再申請に要する費用	158	<u>2022年2月～2022年12月</u>
⑤ 運転資金	256	2022年2月～2022年7月
合計	793	—

(変更後)

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 感染症に対するワクチン等のMN製剤の実現可能性を検討する動物試験	285 (136)	2021年6月～2023年5月
② MRX-6LDT：慢性疼痛治療薬（ジクロフェナック・リドカインテープ剤）の初期開発	7 (7)	2021年6月～2021年12月
③ CPN-101(MRX-4TZT)：痙性麻痺治療薬（チザニジンテープ剤）の臨床第2相試験準備費用	87 (87)	2021年9月～2022年4月
④ MRX-5LBT“Lydolyte”：帯状疱疹後神経疼痛治療貼付剤の追加試験・再申請に要する費用	158 (40)	<u>2022年2月～2023年4月</u>
⑤ 運転資金	256 (256)	2022年2月～2022年7月
合計	793 (526)	—

3. 今後の見通し

本件変更が当期の業績に与える影響は軽微であります。

以 上